

令和4年6月14日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

経済文教常任委員会  
委員長 中野 大徳

### 経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) 国道289号八十里越の開通を見据えた利活用に関する調査
- (6) 新型コロナウイルスによる地域への影響に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 (旧委員) 3月2日  
(新委員) 4月20日、5月12日、5月20日、6月2日
- (4) 出席委員 (旧委員) 鈴木好行委員長、矢沢明伸副委員長、小沼信孝委員、  
酒井正吉郎委員、菅家忠委員、佐藤孝義委員  
(新委員) 中野大徳委員長、酒井正吉郎副委員長、三瓶良一委員、  
小沼信孝委員、矢沢明伸委員、佐藤孝義委員

#### 3. 調査結果及び意見

4月から新体制となり多くの案件内容を早急に新委員会は調査する必要があり、陳情案件の現地調査、新エネルギーに関し薪ボイラーと湯ら里の源泉新掘削案件の勉強会を含めた調査、本年10月1日に確定されたJR只見線全線開通に伴う賑わい創出事業の進捗状況等が主なものである。特に季の郷湯ら里の源泉掘削については、施設全体の改修計画やスケジュール、更には経営計画も含めた説明を求めた。時間的制約がある案件内容が多い中で慎重かつ迅速に調査していく。

以上